

中山中学の赤ちゃんふれあい事業 当日の流れとお願い

お申込みいただきありがとうございます。日ごとに寒さが増していきますが、皆さまお変わりはありませんか？

お越しいただく中山中学の対象生徒は、中学 3 年生 96 名です。

中山中学校での活動目的は

1、幼児の発達と生活の特徴を知り、幼児とのふれあい体験を通して、幼児とのかかわり方を身に付けさせる。

2、生のつながりや命とのふれあいを通し、自分の命と他者の命の大切さ、将来の生き方について考える心構えを身に付けさせる。

です。事前指導を進めながら、みなさまとお会いできるのを楽しみにしています。

日時：H30 年 10 月 6 日(土) 9：30～11：30

場所 ふれあい：図書室 妊婦体験ジャケット：視聴覚室

<集合時間と集合場所>

ご参加される方・・・ 9：10～9:20 正面玄関渡り廊下で係りの者がお待ちしております。会場図書室脇の図書準備室で受付をいたします。

グループ分けをさせていただいておりますので、受付時にご確認ください。□ 集合時間に遅れた場合は、事務室にお寄りください。会場までご案内します。

当日キャンセルのご連絡は、ご連絡を差し上げているメールアドレスにいただければ大丈夫です。当日のお電話でのご連絡は 09066582468 こいどまでお願いいたします。

体験会場には、助産師、保育園支援担当職員、赤ちゃんふれあい事業ファシリテーターがおります。皆さまがご不安なくお過ごしいただけるように最善の注意を払っていきたいと思いますが、お気づきの点は、ご遠慮なくお伝えください。

助産師は、ピンクのエプロン・赤ちゃんふれあい事業ファシリテーターは、ペパーミントグリーンのエプロンをしていますので、ご不明な点はお声をおかけください。

<持ち物>

日ごろのお出かけグッズのほかに、こんなものがあると生徒との会話も弾むかと思います。

- ◇ 妊娠中のエコー写真
- ◇ 産まれた時の写真や母子手帳
- ◇ お気に入りのおもちゃ

注) お持ちいただいたお写真などは、生徒との会話の中でお使ってください。使うタイミングに関してはお任せいたします。抱っこや触れ合いで時間が過ぎた場合には使わないで終わる場合もございます。

<体験では>

*妊婦体験ジャケット装着体験

妊婦さんにご協力頂き、妊娠経過と胎児の発育を説明し、心音を聞かせていただきます。ジャケットを装着し、妊娠中の重さや身体の辛さ、動きにくさなどを座ったり・寝たりしながら体験します。体験の合間に妊婦さんの話を聞いたり、できる範囲でお腹を触らせてもらったりします。

*赤ちゃんふれあい体験

赤ちゃんに触れ合うことにより温かさと可愛さを実感してほしいと思います。無理に抱っこさせていただく必要はなく、自然なお子さんの姿を見せていただきたいと思います。赤ちゃんに触れ合うことと同じく、お母さまたちからの育児のお話も生徒の心に響くようです。出産のときのこと、産まれてからの生活のこと、いろいろなお話をしていただきたいと思います。好きなおもちゃ・お写真などお持ちいただくと生徒との話も弾むかと思います。

<お願いしたいこと>

*妊婦さん

胎児心音を聞きやすいような服装で来てください。(セパレートのお洋服など)

助産師が傍についた状態で、できる範囲でお腹に触れさせてください。

妊娠中のお話を聞かせてください。(インタビュー形式で)

*赤ちゃん&お母さま

授乳室・おむつ替えは専用スペースでお願いいたします。

お持ちいただくおもちゃには、お名前の記入をお願いします。

抱っこのときは、慣れない生徒もいるので必ず手を添えていただくようお願いいたします。

お持ちいただいたお写真などは、生徒との会話の中でお使ってください。使うタイミングに関してはお任せいたします。抱っこや触れ合いで時間が過ぎた場合には使わないで終わる場合もございます。

*お母さまの服装に関してのお願い：授乳中に授乳しやすいように胸元の大きく開いた洋服を着る場合があります。

多感な中学生ということをご考慮いただけると嬉しいです*

<昨年度の生徒からの質問の例>

～妊婦さんへ～

- ・妊娠がわかったときは、どんな気持ちでしたか。
- ・お腹の中で赤ちゃんが動くときどんな気持ちになりますか。
- ・出産について不安はありますか。
- ・妊婦さんにしてあげれることを教えてください。

～赤ちゃんとママへ～

- ・出産は、辛かったですか。
- ・育児をしていて、うれしいと思うことは何ですか。大変なことは何ですか。
- ・お子さんの可愛いところを教えてください。
- ・どんな遊びをしてあげると喜ぶますか。
- ・どんな時に1番かわいいと思いますか。

などです。みなさんが感じていらっしゃることをお伝えいただければ嬉しいです。

生徒によっては、一生懸命考えた質問をできないで終わってしまうこともあります。

各グループファシリテーターが、みなさまが活動しやすいように誘導していきたいと思っておりますが、十分行き届かない点もあると思います。どうぞ、みなさまからも生徒に聞きたいことがあればご質問していただいても構いません。今の中学生事情などもお知りいただく機会にいただければと思います。

また、助産師、保育士などに日ごろご不安に思っていることや疑問点のご質問をしていただいても構いません。中学生とのふれあいを持っていただくだけでなく、みなさまが地域と繋がり、ご不安なくお過ごしいただけるようにサポートしていけたらと思っています。

<当日の流れ>

学年を2グループに分け 講義と体験を同時進行で行います。

講義 ⇒ 体験 / 体験 ⇒ 講義 の2グループになります。各々50分枠です。

| | 妊婦さん | 赤ちゃん&お母さん |
|-----|---|--|
| | 妊婦体験ジャケット装着体験 | 赤ちゃんふれあい体験 |
| 15分 | 妊娠経過・赤ちゃんの抱き方、触れ合い方のミニ講義 | |
| | 胎児心音聞かせていただく 妊娠に関する質問に答えていただく | グループで待機 (1グループに2~3名の赤ちゃん&お母さん) |
| | 生徒がコーナーに分かれる (1グループ6~8人) | |
| 15分 | グループごとに装着体験 装着が終わった生徒は、妊婦さんのお話を聞いたり、お腹を触らせてもらう | 生徒自己紹介 赤ちゃん自己紹介 ・名前・月齢・好きなこと ・チャームポイントや自慢 触れ合いタイム 触れてみる、抱っこしてみる 一緒に遊ぶ 質問も触れ合いタイムの中で行う |
| | 10分経過後生徒がコーナーを入れ替わる | |
| 10分 | シェアリング 数名の生徒から体験の感想を聞く。お母さま方からも生徒へのメッセージをお願いする場合があります。 | |